

大阪経済記者クラブ会員各位

大阪商工会議所「次世代医療システム産業化フォーラム」が
第4回地域産業支援プログラム表彰
「全国イノベーション推進機関ネットワーク会長賞」を受賞

- 大阪商工会議所が実施する産学医・産産連携を通じた医療機器等の開発促進事業「次世代医療システム産業化フォーラム」が、「第4回地域産業支援プログラム表彰」（一般財団法人日本立地センター、全国イノベーション推進機関ネットワーク主催）の「全国イノベーション推進機関ネットワーク会長賞」を受賞した。表彰式は、3月4日(水)午後1時から、コンベンションルームAP秋葉原（東京都台東区秋葉原1丁目1番）で開催される。
- 地域産業支援プログラム表彰制度は、各地域における新事業・新産業創出に向けた優れた取り組みを表彰するもので、2011年度に創設された。表彰区分は6つあり、このたび本会議所が受賞した「全国イノベーション推進機関ネットワーク会長賞」は、地域の産業支援機関等が中心になって、イノベティブな発想で顕著な成果を上げているモデルプロジェクトが表彰対象。全国31件の応募の中から選出された。
- 表彰対象の「次世代医療システム産業化フォーラム」は、医療現場から医療機器等の開発テーマを発表し、そのニーズに応える技術を有するモノづくり企業との出会いの場を提供する事業で、全国に先駆け2003年より実施。産学医・産産連携による医療機器開発促進のほか、異業種企業の医療機器産業への新規参入を通じた地域経済活性化を目的としている。
- 本フォーラムの特徴は、大阪・関西のみならず全国の大学・研究機関、企業を対象（本年度は全国から78大学・研究機関187社が参加）とし、医療現場ニーズとモノづくり企業とのマッチングから、共同研究・開発、薬事申請、国内外への販売に至るまでの事業化プロセス全般に対し一貫した支援体制を整えていること。さらに、医療機器関連セミナーや医療機器開発に係る人材育成など総合的な支援も行っている。
- これまでに医療現場とモノづくり企業をマッチングした案件は540件。その中で、共同研究・開発に取り組む案件は175件、うち事業化に至った案件は21件に上る。また、異業種から医療機器産業への新規参入促進においても、医療機器製造業や製造販売業に関する許可取得や、医療機器部門の新設・分社化を数多く支援している。

以上

<添付資料> 資料1：「次世代医療システム産業化フォーラム」成果事例
資料2：経済産業省によるプレスリリース

【お問合せ先】大阪商工会議所 経済産業部 ライフサイエンス振興担当

TEL 06-6944-6484 FAX 06-6944-6249